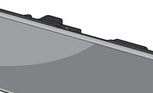
Produced to assure your safety.

ASSURA®

AR-620MT

ハーフミラータイプ
GPSレーダー探知機

取扱説明書



Copyright © 2009 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar ,およびASSURA は、セルスター工業株式会社の登録商標です。
microSD™はSD アソシエーションの登録商標です。
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
※本書は、使用有効期間を限定して、複製に制限した大容量パンを使用しております。

ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。
なお、お読みになった後、保証書とともに大切に保管してください。
本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出しすぎは十分に注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

イオス：Effective Operation System

Eos. 心地よく、効率の良いドライビングサポートを実現させるシステムを採用。GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化することで、快適な使用感をご提供いたします。

ピー・キッサ

Pi-Kissa 常に適切なドライビングサポートをおこなえるよう、自動アップセレクトによるレーダー警告音や取締機の接近などで必要のないなるべくGPS警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。

BESTセレクト機能

B.E.S.T. 「BESTボタン」をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。面倒な設定操作を必要とせず、あらかじめ設定されている【オールモード（全ての警告動作を実行）】【標準モード（大都市向けの設定）】と、自由にカスタマイズ可能な【マニュアルモード1（如同設定が高速道向け）】【マニュアルモード2（如同設定が一般道向け）】の2つを状況に合わせて切り替えることで、より便利で簡単にご使用いただけます。

L.S.C.（ロースピード・キャンセラー）機能

設定した速度以下の走行中停止時に、レーダー警告音を自動的にキャンセルします。

仕様・定格

■本体
●GPS受信部
受信方式 ： 12ch パラレル受信
受信周波数 ： 1575.42MHz
●レーダー受信部
受信方式 ： ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数 ： X/VHF/KVHF
●レシーバー部
受信方式 ： ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数 ： 350.1MHz 407MHz等
●電源電圧 ： DC コード/DC12V
●動作温度範囲 ： −10℃～+65℃
●サイズ ： 272(W)×18(D)×80(H)mm
●表示部 ： IPS液晶

■リモコン
●使用電池 ： リチウム電池 CR2032×1
●動作温度範囲 ： −10℃～+65℃
●サイズ ： 32(W)×13(D)×66(H)mm

GPSデータ 約20,000件、30機種	
取締ポイント	約3,650箇所
速度取締機（移動式） NHSシステム、LHシステム、 ループコイル、新パシステム、 オービス 可変式、 トンネル出口トンネル内	約700箇所
オービス制限速度	約700箇所
Nシステム	約1,980箇所
制限速度切り替ポイント	約1,020箇所
事故多発エリア	約1,740箇所
駐車禁止（重点・重重点）エリア	約940箇所

※改良などのため、本製品の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※本書記載の警告時などの表示画面やグラフィック警告の場合のものです。

新設速度取締機、Nシステム、取締ポイントの情報提供のお願い

本製品でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関しまして有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、道路取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたは、e-メールなどでお知らせ頂いたりますようお願いいたします。

カスタマーサービス 0120-75-6867
（携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL. 046-275-6867）
e-メール ： ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ： www.cellstar.co.jp
※携帯電話などからの、メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jp をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客様相談窓口一覧

■北海道地区 北海道セルスター工業株式会社
〒004-0843 札幌市清田区清田三条1-6-3-1
TEL.011-882-1225（代）
FAX.011-881-7251
■東北地区 セルスター工業（株）仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字那須158
TEL.022-218-1100（代）
FAX.022-218-1110
■関東地区 セルスター工業（株）関東営業所
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32
TEL.046-273-1100（代）
FAX.046-273-1106
■セルスター工業株式会社 カスタマーサービス
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32
フリーダイヤル 0120-75-6867
TEL.046-273-1100（代）
■中部・北陸地区 中部セルスター工業株式会社
〒463-0021 愛知県名古屋市守山区大森4-1002
TEL.052-798-6325（代）
FAX.052-798-6316
■関西・中国・四国地区 関西セルスター工業株式会社
〒562-0004 大阪府箕面市松風台8-2-7
TEL.072-722-1880（代）
FAX.072-722-5575
■九州地区 九州セルスター工業株式会社
〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目811-1-8
TEL.092-552-5252（代）
FAX.092-552-5300

名称、所在地、電話番号は変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会会員 http://www.cellstar.co.jp
Cellstar セルスター工業株式会社
PP-D334MN 2009.3

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ず必守いただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示区分し、説明しています。

危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害の発生が可能性が想定される」内容です。

■お守いただくべき内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

!	この表示は、必ず実行していただくべき「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
⃠	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
⚠	この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠危険

!	本製品は次DC12V車用です。他の電圧での使用は故障の原因となりますので、絶対におやめください。
!	走行中に本製品の操作や画面の注視を しないでください。※交通事故の原因となります。
⃠	万一、故障して場合は直ちに使用を中止してください。※そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
⃠	医療用電気機器の近くでは使用しないでください。※ペースメーカーやその他医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
⃠	煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のまま で使用しないでください。※火災、ケガの原因となります。
⃠	水につけて、水をかけて、又、ぬれた手では絶対に操作しないでください。※火災や感電、故障の原因となります。

⚠警告

!	運転や視界の妨げになりない場所、又は自動車の機器（ブレーキ、エアバッグ等）の妨げにならない場所に取り付けてください。※誤った取り付けは交通事故の原因となります。
⃠	エアバッグの近くに取り付けや配線したりしないでください。※万一エアバッグが作動した時、本体が飛び出ず事故やケガの原因となります。また、配線が邪ではエアバッグが正常に動作しないことがあります。
⃠	電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合は直ちに使用を中止してください。※感電やショートによる火災の原因となります。
⃠	本製品は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。※発熱、火災、ケガの原因となります。
⃠	ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。※火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意

⃠	穴や隙間に ピンや針金を入れないでください。※感電や故障の原因になります。
⃠	本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
⃠	夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。※性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
⃠	一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が鳴り続ける場合があります。
⃠	本製品を取り付けている状態で、速度温度や駐車温度などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。
⃠	microSDカードの挿入、取り外しをするときは、microSDカードスロットに顔を向けないでください。※ケガの原因になります。

使用上の注意

■本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。それでも、運転の仕方、過ぎたるは禁して走行してください。また、製品車両で経過した時に、ご迷惑やご事故を防ぐために。

■車内に直接置き、ダッシュボードなどに置いてください。直接置き長く温度が高くなる場合、熱変形、劣化の原因となります。

■本製品は、取締機の電波を受信し、レーダー警告音を自動的にキャンセルします。

■本製品は、車載の電源線を使用しますので、バッテリーの消耗を考慮して、エンジンが動いている状態でご使用ください。

■本製品は、本製品に登録されているデータ、及びGPS情報を使用して、警告をお知らせします。ただし、警告内容は実際の状況とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

■一部の車種に、「ドライブコンピュータ」搭載のGPSレーダー探知機、「ドライブコンピュータ」搭載のGPSレーダー探知機、「ドライブコンピュータ」搭載のGPSレーダー探知機

各種GPS警告の種類と内容

ループコイル
車両が最高のループコイルを通過するのにあわせて間隔から走行速度を計測して、通知案内をメラで確認します。
※カメラのあたらない箇所は異なります。

新HSシステム
レーダー波と異なった種類の電波を使用します。事前に「速度超過」などが速度警告前に表示されれば先無線による警告をデジタルカメラで確認します。

オービス
レーダー波（マイクロ波）を常時に当てて走行速度を計測し、通知案内をメラで確認します。
※カメラのあたらない箇所は異なります。

LHシステム
車両が最高のループコイルを通過するのにあわせて間隔から走行速度を計測して、通知案内をデジタルカメラで確認します。

NHシステム
通行車両をデジタルカメラで撮影し、その写真画像のプレなどから計測速度を算出することで速度違反取締を実施。現在このNHシステムは「ねずみ」などと呼ばれ、目的での車両識別型電波カメラとして稼働していますが、将来的に速度取締しかこなう可能性があります。

NSシステム
通過車両の発見、自動車を使用した重要事件における犯人の特定などに用する自動ナンバー読み取り装置です。

トンネル内・出口速度取締機
トンネルのおよそ口の中に設置されている速度取締機。これでトンネル手前で警告します。

※最新の取締機の機種によって異なります。
※トンネル高速機もトンネル高速化が異なります。

信号無視取締機
信号無視の取締まりを自動でおこないます。

制限速度切替りポイント
レーダー波と異なった種類の電波を使用します。事前に「速度超過」などが速度警告前に表示されれば先無線による警告をデジタルカメラで確認します。

制限速度が切り替わる地点でお知らせします。また、制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください」とボイスアシストします。※標準モードに設定されている場合は、制限速度がプラス6キロ以内のときにお知らせします。

取締りポイント
全国各地（高速道路、一般道）での速度取締り、または計測的速度違い分機用ポイントなどの情報を全国に取締りが起こるであろうと可能性の高いエリアを取締りポイントとして登録しています。取締りポイントの約1キロ手前でお知らせ。走行速度が一定の速度より速い場合には約500m手前で再度注意を促します。※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、取締りポイントの最寄地点から約120秒間はレーダー波受信感度が「エクストラ」に設定されます。

過積載指示システム
路面に設置された重量測定用の路面センサーと連動した個別ナンバーとの交差重量オーバーを監視します。

交通警察隊
※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、取締りポイントの最寄地点から約120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に設定されます。

警察車
緊急トラブルなどがあると、全国の高速道路に保設されている警察車両の位置情報をリアルタイムで監視します。

交通検問所
一般道では通路脇に設置されています。高速道では料金所脇の高速隔離帯に保設されている場合もあります。※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、取締りポイントの最寄地点から約120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に設定されます。※、検問所が常設されていて、取締りは常時行われていますが、高速道路などの場合、通過車両などの状況により、検問所の前後で取締りをおこなっています。その間にも交通規制などを実施されています。※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、取締りポイントの最寄地点から約120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に設定されます。

魚カード
魚カードがある場所をお知らせします。
※カードの内容等は、公開情報が異なります。

駐車禁止（重点・最重点）エリア
本製品に登録されている駐車禁止エリア、はこの中でも最重点取締対象エリア、および対象自動車などを計数値としたものです。しばしば、駐車禁止の標識やその標識の設置場所、駐車禁止の指定場所であってもお知らせしない場合があります。

駐車禁止エリア内ではディスプレイに●データを表示します。※駐車禁止エリア、一部表示に対して約5秒です。

盗難多発エリア
公表されている全国の盗難多発地点エリアを登録しています。発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。

事故多発エリア
警察庁、国土交通省の統計データにもとづき、全国各地の事故発生区間エリアを事故多発エリアとして登録しています。

道の駅
全国の一般道に保設されている道の駅を登録しています。

ハイウェイオアシス
全国の高速道路に保設されている「ハイウェイオアシス」を登録しています。

サービスエリア
全国の高速道路に保設されている「サービスエリア」を登録しています。

パーキングエリア
全国の高速道路に保設されている「パーキングエリア」を登録しています。

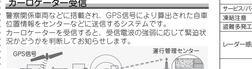
スマートインターチェンジ
高速道路にある、一部のインターチェンジ（ETC専用インターチェンジ）です。

凍結注意アナウンス
高速道路のトンネル等は外の不凍結の注意喚起のためアナウンスをおこなっています。1/2秒毎一定間隔の多様のお知らせです。

ユーザーポイント
ユーザーメモリーモードで登録されたポイントをお知らせします。
※1キロ以内の場合から3回警告をおこないます。

各種無線警告の種類と内容

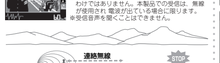
無線警告時のディスプレイ表示



⚠ 注意 各種無線（350.1MHz を除く）を連続的に受信すると、自動的にディスプレイ表示のみの警告となります。

350.1MHz受信
速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。
※350.1MHz 無線は常に無線に使用されていないわけではありません。本製品での受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限ります。
※受信自動も安心ことはできません。

※カーロケーターの感度が「感度ロー」に設定されている場合は、弱い電波の受信はできません。



ニアミスアラーム（連続受信）

連続して受信したときに、電波の強弱に応じて緊急状態であることがお知らせします。
※カーロケーターシステムの受信については導入されていない地域、または システムが変更されている地域では受信することができません。
※警察関連周辺に起因されていても、カーロケーターを使用しない場合がありますが、カーロケーターシステムはまだ全ての警察関連車両に搭載されていないわけではなく、また搭載されていても保険電波を使用していないわけではありません。※即時成功ではシステムが使用されていることの保証はありません。
※警察関連車両の最寄とお知らせすることができません。
※本製品のカーロケーター受信は407/2550MHz を使用しております。
これは外の周波数やシステムの場合、警告をおこなうことができません。

カーロケーター受信
警察関係車両などに搭載され、GPS信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。
カーロケーターを受信すると、受信信号の強度に応じて緊迫状況がどうかを判断しておりお知らせします。

バリケードアラーム
検問などがこなわれている可能性が高いと判断した場合に、専用のバリケードアラームでお知らせします。

各種レーダー波警告の種類と内容

レーダー警告時のディスプレイ表示
レーダー波を使用する速度取締機などへの接近を約知らせます。

レーダー警告
レーダー波を受信するとディスプレイとアラームでお知らせします。レーダー波の強さがディスプレイの上部に表示されます。また、レーダー波の強さに応じてアラームが変化します。
（自動音量設定回路内蔵）

※ レーダー警告がはじまっから約3秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム
瞬時に強いレーダー波を受けると、それをステルス波として識別し、ディスプレイとボイスアシストとアラームでお知らせします。

ステルスを受信しました。
ピピピピピ